

令和5年度 第1学期 始業式あいさつ

おはようございます。4月1日に校長として赴任してまいりました。よろしく申し上げます。

私はこの学校に平成26年4月から平成29年3月までの3年間、教頭として努めておりました。教頭3年目の平成28年11月には創立百周年記念行事が行われまして、本校OBの他、多くの関係者と全校生徒と先生方でお祝いをしたことがとても印象に残っています。

懐かしい学校ではありますが、新鮮な気持ちでこれから仕事をしていきたいと思っています。生徒の皆さんにとりましては、今日から新しい学年のスタートとなります。明日は入学式が行われ、新入生が加わりますので、皆さんも新鮮な気持ちで高校生活を送ってください。

これから3つ、皆さんへのお願い事を話します。

まず、**1年間の目標と行動計画を立てて高校生活を送ってほしい**ということです。3年生はいよいよ最後の1年、2年生は1年生の経験をさらに伸ばす年になります。とは言っても、卒業後にどうしようかと迷っている3年生、1年生で何となく時間を無駄にしまい、後悔している2年生もいるかと思えます。

私は高校2年に進級する頃にこのまま高校を続けた方がよいのかどうか悩んだ経験があります。何となく世の中がつまらないものと思い込んでいたが、あることがきっかけで目標と行動計画を立てて実行しているうちに、高校生活が有意義なものに変わっていったという経験があります。

計画的な生活を送っているうちに何が一番変わったかということ、先生方の指導が理解できるようになったことです。ぜひ、1年後の自分はこうありたいという目標とその目標達成のために何に取り組むかという行動計画を立ててほしいと思います。

次に**安心・安全な高校生活を送ってほしい**ということです。突き詰めて言えば**命を大切にしてください**ということにつながります。

本校は実習の時間が多い学校です。体育等の実技を伴う授業を含め、先生方の指導や注意を守り、事故のないようにお願いします。

また、新型コロナウイルス感染症は収まったわけではありませんが、これからはウイズコロナの世の中になります。健康面で言えばコロナだけではなく、夏場の熱中症もあるし、食事や睡眠等にも気を配る必要があります。

自分で自分を守る行動をお願いします。

それから皆さんご存じのとおり、4月1日から自転車についてもヘルメット着用が努力義務となりました。今は、ヘルメットが品薄となっているようですが、ヘルメットの着用について検討を始めてください。

私が大学生の頃は原付バイクはノーヘルで乗車できましたが、そのうち、義務化されました。いずれ、自転車もそのようになるのかも知れません。先日は自転車事故で亡くなった方のヘルメット着用率はゼロパーセントというニュースを見ました。都城市は交通事故が多いようですので気をつけてください。

最後になりますが、いじめや暴力、SNSへの不適切な書き込み等、他人が嫌がること、他人を傷つけることをしないようにお願いします。気持ちのよい高校生活を送るためには、お互いを思いやる気持ちと言動が大切です。特にスマホは便利な道具ですが、いろいろな意味で危険です。場合によっては相手を傷つけてお互いをだめにしてしまうこともあります。皆さん一人一人の自覚と協力をお願いします。

今日の話は以上です。

私は校長室の扉をできるだけ開けておきたいと思っています。閉まっている時は会議や大事な電話等の時か冬場の寒い時です。先生方を含め、生徒の皆さんも、時間がある時には校長室へ来て話を聞かせてください。ただし、私は若い頃から人の顔と名前を一致させることが苦手ですので、何度も名前を聞くことがあるかもしれませんが、ご了承ください。

それでは、学校が元気で明るい一年になるようみんなで頑張りましょう。

以上で、始業式の校長講話を終わります。

令和5年4月10日
宮崎県立都城農業高等学校
校長 山下 勉